

# 感想文 臨床実習

施設名 : 上溝整形外科リハビリクリニック  
実習期間 : 2016年4月4日~5月27日  
学籍番号 : 30043  
学科名 : 理学療法学科 昼間部 4年  
学生名 : 黒田 杏美

4月4日から5月27日までの約8週間の臨床実習を終えて、様々なことを学ばせていただきました。患者様を担当し、初めて治療を行い、とても緊張しました。クリニックでの実習が初めてで緊張と不安がありましたが、患者様や、先生方が明るく接して下さったため段々とほぐれていきました。前回の実習では、介護老人保健施設で高齢の方と接することが多く、学生やスポーツを行っている患者様を見るのは自分にとって良い経験になりました。

今回、評価、治療を行い、問診がとても重要であるかを実感しました。問診から聞き出し、どれだけ情報を得られるかが、今回の実習を終えての課題の1つになりました。日によって身体の状況や、痛みの部分が異なり、考察を考えるのに苦戦をしました。また、焦ることが多く評価や治療などが止まってしまうことがたくさんありました。クリニックでは約10分単位で多くの患者様を治療しいき、丁寧かつ確実に短時間で治療を行っていくのを見て、感動しました。実際に自分も臨床に立ったら、と考えるとまだまだ未熟だと改めて実感しました。

また、短時間の中でコミュニケーションをどれだけとれるかというのも課題の2つ目になりました。挨拶や会話、質問など積極的に行わなければならないと思いました。

正直、勉強はあまり好きではなく、なかなか頑張ることのできないこともあり、最初はなかなか寝れないこともありました。しかし、患者様が目の前で苦しんでいるところや、自分がわからないことについて勉強するということが苦ではなく、もっと勉強しなくてはいけないと思ひ、見学や実際に関節を動かさせて頂いたり、治療手技を教えて頂き、色々なことを知りたいたいと思えるようになりました。

この8週間で多くの患者様の治療見学や評価、治療をさせていただくことができ、その分その方1人1人について考えながら行うことを経験することができました。この8週間で学んだことや感じたことを忘れずに、次の実習や臨床現場で活かせるように勉学に励みたいと思ひます。いつか、患者様に沢山の「ありがとう」と言ってもらえるような理学療法士になりたいです。

8週間、ご指導頂き本当にありがとうございました。